


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成28年 2月18日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第8号	質問議員	13番	庄野京子 
件名	1、小・中学校教育環境の充実を 2、TPPで町民の生活および産業に及ぼす影響を懸念する			
要 旨				
<p>1、 小・中学校教育環境の充実を</p> <p>学校施設は児童生徒の学習・生活の場であり教育環境の整備は、重要な課題となっています。</p> <p>(1) 小・中学校のトイレは改修され、中学では1フロアに1カ所の和式にしている。ただ小学校の体育館トイレはまだ従来のままです。一部だけでも洋式化にする考えはないか。</p> <p>(2) 平成28年度予算の概要では中学校の普通教室エアコン設置が予算化されており前進が見られます。</p> <p>先日の子ども議会でもエアコン設置の要求が出ておりました。小学校の普通教室にもエアコン設置を求めます。</p> <p>2、 TPPで町民の生活および産業に及ぼす影響を懸念する。</p> <p>TPP（環太平洋連携協定）は農林水産物の関税撤廃による地域経済・社会への甚大な影響にとどまらず、日本の優れた医療制度や、金融、保険などのあらゆる分野に関係し、私たちの食、暮らし、いのちに直結する重要な問題です。</p> <p>TPPに関する町長の所見を伺う。</p> <p>町内5軒の大規模農家で現状と将来性を伺いました。</p> <p>農協に出荷してその先はわからない。米は自分たちの飯米用。無人スタンド、或るスーパーや道の駅に出している。でも皆さん後継者不在なので</p>				

困っています。耕作放棄地の増大につながります。

私は TPP に反対しています。食料自給率も 40% から 27% までに下落。医療費の患者の負担増と国保運営にも影響が懸念されます。何よりも食の安全性を危惧します。

想定される影響。

○即時関税撤廃（現在 3%～10%の関税）

キウイ、落花生、トマト、キャベツ、ハクサイ、レタス、ジャガイモ、ネギ、ニンジン。

○時間を掛けて関税撤廃

タマネギは 18.5%の関税が 6 年目で

お茶は 17%の関税が 6 年目で

オレンジは収穫時期によって 16%～32%と関税率で 6～8 年で

○ポストハーベスト（収穫したあとの農産物にかける農薬）の防カビ剤は表示しない。

○国際的基準より厳しい日本の農薬残留基準を輸入農産物に対して緩和する。

○BSE で危険がある牛ゼラチンやコラーゲンの輸入解禁。

○遺伝子組み換え食品の表示義務の規模を緩和。

○相手国からの要請で関税撤廃次期の繰り上げ。

○関税 8 3 4 品目の国会決議違反。

○農林水産物の生産額は最大 2100 億円減少すると試算されている。

○世界の食糧不足と飢餓の拡大。

批准しても関連法制定が必要になります。